

ZombieChecker

取り扱い説明書



Zombie Checker（ゾンビチェッカー）をお選びいただき、ありがとうございます。
この資料では、ゾンビチェッカーの初期設定手順、価格改定の操作、使用事例などについて説明しています。

目次

ZombieChecker 取り扱い説明書	1
はじめに	4
必ずお読みください	5
動作環境	6
ユーザー認証の情報を取得	6
トークンを取得する	7
ダウンロードと解凍	7
注意事項	8
お知らせの表示	8
自動バージョンアップ	8
ユーザー認証	9
無料お試しで使う場合	10
有料利用で使う場合	10
初期設定手順	10
Amazon の設定	12
メールの設定	13
Gmail	14
Yahoo!メール	15
ロリポップ	15
さくらインターネット	15
終了する	16
他の出品者の参入を検出する	16
検出結果の説明	18
SKU	18
画像	18
商品名	19
商品の除外（検出の対象から外す）	19
検出結果の商品の ASIN を取得する	19
ユーザー設定のオプション	21
在庫のない商品も表示する	21
自動化	21

定期実行モード	21
起動後、自動で検出を行なう	22
ウィルス対策ソフト側の設定	22
起動を自動化	23
PC を 24 時間つけておく	29
よくある質問とその回答	33
トラブル編	33
ツールを起動すると「…ブロックした」というようなメッセージが表示される	33
ツールを起動したら何も表示されない	33
検出中に「throttled」の文字の入ったエラーが表示される	33
検出が完了しない	33
ツールに表示される内容がおかしい	34
検出時にエラーのようなメッセージが表示される	34
ツールの動作がおかしくなった	34
使い方編	34
デスクトップにショートカットを作る	34
リモートデスクトップで使えますか	34
複数の Amazon アカウントで使いたい	35
おわりに	36

はじめに

Zombie Checker（ゾンビチェッカー）は、Amazon（アマゾンジャパン）で自分一人が出品している商品に他の出品者が参入してきたことを知らせてくれるツールです。

他の出品者が参入してきたことを**早く気づいて対処したい、**
以前販売していた商品に**現在他の出品者がいるかどうか知りたい、**

などにご利用いただけます。

ゾンビチェッカーをお使いいただくためには

- Amazon に大口出品者として登録している
- Windows の日本語版の PC をもっている*1
- 快適なインターネット環境である

以上の 3 つの条件が必要です。

* 1

Windows7 と Windows10 と Windows Server 2008 R2 と Windows2012 R2 Standard Edition で動作の実績があります。（お名前.com や WEEBKEEPERS、FC2 などの VPS（仮想デスクトップ））

Apple の BootCamp は動作対象外です。

これまでは他の出品者がいるかどうかの確認は、商品ページを 1 枚ずつ表示して確認する方法しかありませんでした。

ゾンビチェッカーでは「検出」ボタンを押すだけで相乗り者がいる商品の一覧を表示できます。

定期実行モードを使えば、定期的に相乗り者の出現のチェックをパトロールしますそして発見すればメールでお知らせしてくれます。

ゾンビチェッカーはいろいろなウィンドウズの PC で動作テストを行い正常に動作することを確認した上でツールはリリースしていますが、

有料でのご利用を検討される際には必ず「無料のお試し」でお使いいただき、動作に問題がないことをご確認ください。

お試し版と正式版には基本的に違いはありません。すべての機能をお試しいただけます。

必ずお読みください

この資料のファイルを含む、Zombie Checker（ゾンビチェッカー）関連のすべてのファイルを開発者および提供者に無断で他人に配布することはできません。

インターネットやメールなどで不特定多数の人が手に入れられるようにすることもできません。

また、この資料に書かれている事を抜粋して他人に知らせる行為もできません。

ゾンビチェッカーを使用して発生するすべての損益は、使用者の責任となります。

ツールの逆アセンブリやコード解析・改造などは禁止します。

ゾンビチェッカーは Amazon が提供しているサービスを利用して機能しています。Amazon 側で何らかの不具合や変更があったことに伴うツールの動作不具合については、ツール開発側・提供側は一切責任を負いません。

Amazon の仕様変更によりツールに不具合が発生し、ツール側のプログラムを変更すれば対処できる場合には可能な限りプログラムの変更で対応いたしますが日数がかかる場合があります、対応できないケースが出てくる可能性があります。

ウィンドウズのアップデートにより不具合が発生した場合も可能な限りプログラム変更で対応いたします。

無料版についてのサポートは一切いたしません。

以上をご了承いただいた方のみ、ツールをお使いください。

動作環境

ゾンビチェッカーは Windows 7 または 10 の日本語版バージョンの最新版でお使いいただけます。

Windows Server 2008 R2 と Windows 2012 R2 Standard Edition でも動作の実績があります。（お名前.com や WEEBKEEPERS、FC2 などの VPS（仮想デスクトップ））

Mac の BootCamp では一部機能が動作しないという報告があり対象外です。

Google ドライブ内での使用、同期を行うフォルダ内での使用もお勧めしております。

モニターの解像度は 900 × 800 以上が必要です。

通信回線は ADSL 以上の速度の安定したインターネット回線をお使いください。

Wi-Fi や無線 LAN、デザイリングでは通信が不安定な時があります。

パソコンのハードディスクの空き容量は 4GB 以上がお勧めです。

また Windows の Internet Explorer（インターネットエクスプローラー）は最新のバージョンにしておく必要があります。

ただし最新のものにバージョンアップしたことで不具合が出た場合には、バージョンダウンしてお使いください。

繰り返しになりますが、Amazon のセラーセントラルで大口出品者の方のみがご利用いただけます。そうでない方はまず大口出品者にご登録ください。

ユーザー認証の情報を取得

ゾンビチェッカーを使うためには、アクセルツールズからメールで発行された情報（メールアドレス、パスワード、ID）が必要です。

アクセルツールズのウェブサイトのゾンビチェッカーのページから「無料お試しの申し込み」の手続きを行うことで取得できます*。

* お申込みから 3 日間以内にメールで必要な情報をお送りいたします。（すぐにはメールは届きませんのでご了承ください）

トークンを取得する

Amazon から発行されるトークンが必要です。

これを取得するためには、下記のセラーセントラルのページから手続きを行います。

https://sellercentral.amazon.co.jp/apps/authorize/consent?application_id=amzn1.sp.solution.2c6b6c9b-550e-4fef-8d80-608fd21859a7&version=beta

取得したトークンは、あとでゾンビチェッカーのユーザー設定の画面にある「トークン」に入力します。

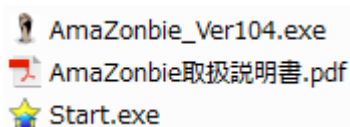
先にアクセルツールズからユーザー認証の情報「メールアドレス、パスワード、ID」の取得が必要です。

ダウンロードと解凍

圧縮ファイル AmaZombie_Ver●●●.zip をダウンロードして解凍します。（●は数字です）＊注意＊「ダウンロード」フォルダ以外の場所に解凍してください。



解凍してできたフォルダ内にある AmaZombie_Ver●●●.exe を起動します。



AmaZombie のアイコン

アイコンをダブルクリックして起動する方法が一般的ですが

アイコンを右クリックして、表示されたメニューから「管理者として実行」を選択するほうがお勧めです。

注意事項

デスクトップに直接ツール本体 AmaZombie_Ver●●●.exe を置かないでください。
必ずフォルダを作り、その中に解凍してください。

「ダウンロード」のフォルダの中に入れているものを使わないでください。

ショートカットがどこにあるかは関係なく、
ツール本体 AmaZombie_Ver●●●.exe (左の画像のアイコン) は
ダウンロードのフォルダ以外、Google ドライブの外に置いてください。

ダウンロードのフォルダの中に新しいフォルダを作ってツールを入れても、
それはダウンロードのフォルダの中であることに変わりはありません。

デスクトップにフォルダを作り、その中にツール本体を置いて使うのが簡単です。

また、「Google ドライブ」のように常に他のPCやドライブと同期をしているフォルダ
内での使用もお控え下さい。
アマポストがファイルに書き込みをするのをブロックする原因となります。

以上の条件を満たした場所にツール本体 AmaZombie_Ver●●●.exe を置いたら、
これをダブルクリックして起動してください。

お知らせの表示

ツールを起動した時に、お知らせのウィンドウが表示されることがあります。
これは開発者側から皆様にお知らせがあるときに表示されます。[OK] ボタンをクリックしてください。

自動バージョンアップ

ツールの改良などにより新しいバージョンがリリースされた場合には、ツールを起動した時に自動でバージョンアップします。
お知らせがある場合には、まずお知らせが表示され、[OK] ボタンをクリックした後にバージョンアップします。

もしバージョンアップがうまくいかない場合には、ネット環境が不安定だったり、ウィルス対策ソフトがブロックしていることがあります。
ウィルス対策ソフトがツールをブロックしないように設定してください。

もしバージョンアップがうまくいかない場合には、
ツールの公式ウェブサイトから最新版をダウンロードし、
ツールが入っているフォルダに入れて起動してください。

ユーザー認証

無料のお試しでお使いの場合と有料利用のユーザー認証を済ませていない場合には、ユーザー認証のウィンドウが表示されます
メールアドレス、パスワード、IDを入力してください。

ユーザー認証のウィンドウ

無料お試しで使う場合

〔**無料お試しで使用する**〕 ボタンを**クリック**します。無料でお使いになる期限が表示されますので〔OK〕 ボタンをクリックしてください。

有料利用で使う場合

これから**お申し込みになる場合**には〔**有料利用に申し込む**〕 ボタンを**クリック**してください。

表示された次のページで〔OK〕 ボタンをクリックし、ツールの公式ウェブサイトが表示してください。

ページ内容をよくお読みいただいて、お申し込みとお支払いのお手続きを御願います。

お申し込みいただいてから数日以内に
メールアドレスとパスワードと ID を「**ライセンス発行**」のメールでお送りします。

この3つを入力して「ユーザー認証を実行」ボタンをクリックしてください。
ユーザー認証が成功すると、ユーザー設定のウィンドウが表示されます。
認証が成功した次回からはユーザー認証のウィンドウは表示されなくなります。

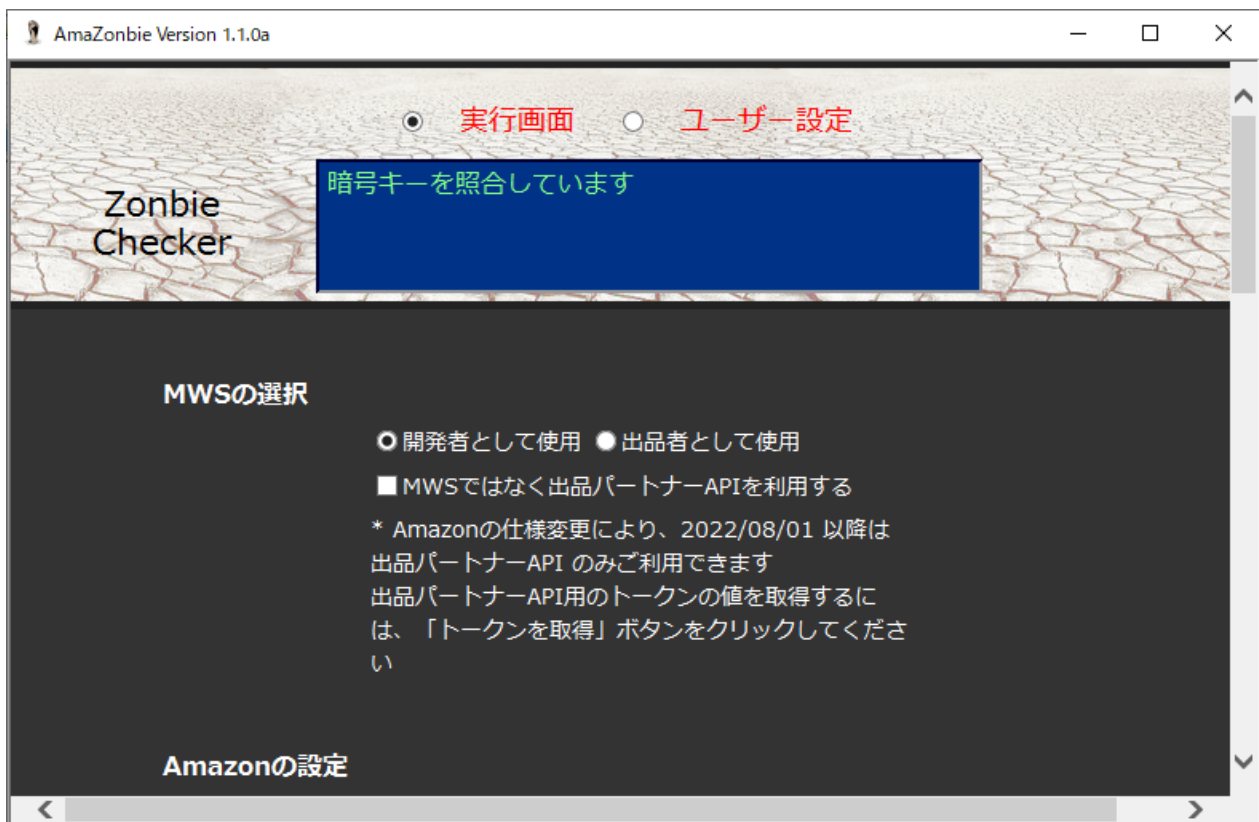
PayPal でお申込みいただいても**すぐにメールは届きません**のでご了承下さい。

無料でお試しいただける期間が終了する前に
有料利用に申し込まれることをお勧めします。
無料でお使いいただいていた設定や状態は、引き続き有料利用でお使いいただけます。

初期設定手順

初期設定を行ないます。
次の手順に従って設定してください。

自動的に「ユーザー設定」のウィンドウが表示されます。



ユーザー設定のウィンドウ

AmaZombie Version 1.1.0a

オプション ☐ 在庫のない商品も検出する

自動化

☐ 定期実行モード：指定した時間間隔毎に検出しメールを送信

時間間隔 時間

☐ 起動後、自動で検出を行う

メールの設定

定期実行モードを使用する時に必ず設定してください

メールアドレス

メールユーザー名

メールパスワード

SMTPサーバ

SMTPのポート番号

接続の保護 ☐ SSLを使用する

送信先メールアドレス

メール送信テスト

*メールソフトでメールが届くことを確認してください

ユーザー設定のウィンドウ

Amazon の設定

MWS の選択で「出品者として使用」を選択してください。

MWSの選択

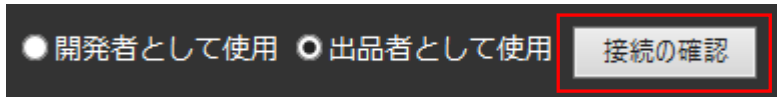
☒ 開発者として使用 ☐ 出品者として使用

☐ MWSではなく出品パートナーAPIを利用する

* Amazonの仕様変更により、2022/08/01 以降は 出品パートナーAPI のみご利用できます

出品パートナーAPI用のトークンの値を取得するには、「トークンを取得」ボタンをクリックしてください

接続の確認 ボタンをクリックしてください。



メッセージで「接続に成功しました」と表示されれば成功です。



セラーID とトークンの欄を入力してください。



どれか1つでも間違っているとツールは正しく動作しませんのでご注意ください。
1文字抜けている、半角のスペースが入っているなども原因になります。

ツールを再起動してください。

メールの設定

定期実行モードで利用する場合には必ずこのメールの設定を先に行ってください。
他出品者を発見した場合にメールで知らせるために必要です。

自分のメールアドレスについての情報を入力します。

入力後は必ず**メール送信テスト**を行ってください。

お使いのインターネットサービスによってはメールが送信できないケースがあるため、
必ずメールが送信できることの確認が必要です。

各項目についてはお使いのメールアドレスサービスが提供している情報を参考にしてください。

「送信先メールアドレス」の欄に設定するメールアドレスは、ゾンビチェッカーが他出品者を発見した場合にお知らせを送信する先のメールアドレスです。

「メールアドレス」の欄のアドレスと同じでも違ってても、どちらでもかまいません。

メール設定の各項目についてはお使いのメールアドレスサービスが提供している情報を参考にしてください。

次に4つのメールアドレスサービスの設定例を紹介します。

Gmail

グーグルが無料で提供しているメールサービスです。

メールアドレス：example@gmail.com (example の部分を自分のものに変えます)

メールユーザー名：example (メールアドレスの@より左側の部分です)

メールパスワード：自分で設定したパスワード

SMTP サーバ：smtp.gmail.com

SMTP のポート番号：465

接続の保護：SSL を使用するにチェックを入れます。

Gmail の場合には更に Google アカウント上で設定を変更する必要があります。

1. [Google アカウント](#)にログインする
2. 「アカウント情報」を開く
3. 「ログインとセキュリティ」を開く
4. 「安全性の低いアプリの許可：有効」になっていることを確認。無効になっている場合、「有効」に変更する

まれにメールが送信されない Gmail アドレスがあります。

1 回だけ送信できたが、その後送信できないケースもあります。

その場合には新しい Gmail を取得してお試してください。

Yahoo!メール

Yahoo!（ヤフージャパン）が無料で提供しているメールサービスです。

メールアドレス：example@yahoo.co.jp（example の部分を自分のものに変えます）

メールユーザー名：example（メールアドレスの@より左側の部分です）

メールパスワード：パスワード

SMTP サーバ：smtp.mail.yahoo.co.jp

SMTP のポート番号：465

接続の保護：SSL を使用するにチェックを入れます。

* Yahoo!メールを無料で利用している場合は、3ヶ月に1回は[Yahoo!メールのページ](#)にログインする必要があります。長期間ログインしないと、自動的に使用停止になるためです。

使用停止になっている場合、ログインした時にメッセージが表示されます。その場合は「再開」の手続を行ってください。

ロリポップ

メールアドレス：自分で作成したメールアドレス

メールユーザー名：メールアドレスと同じ

メールパスワード：自分で設定したパスワード

SMTP サーバ：smtp.lolipop.jp

SMTP のポート番号：465

接続の保護：SSL を使用するにチェックを入れます。

さくらインターネット

メールアドレス：自分で作成したメールアドレス

メールユーザー名：メールアドレスと同じ

メールパスワード：自分で設定したパスワード

SMTP サーバ：使用するメールアドレスによって異なる

SMTP のポート番号：587

接続の保護：SSL を使用するにチェックを入れない。

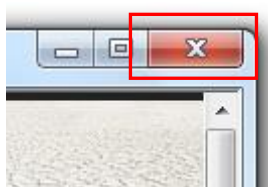
上記すべての設定が終わったら、[送信] ボタンをクリックしてください。
そしてメールの受信を行ってください。成功すればメールが届きます。

数分待ってもメールが届かない場合、再度送信してください。
それでも届かない場合には、設定が適切でないか使用しているインターネットサービスがゾンビチェッカーでは利用できないことになります。

終了する

ゾンビチェッカーのウィンドウ右上の [×] をクリックしてツールを終了してください。

ツールはいつもこの方法で終了できます。

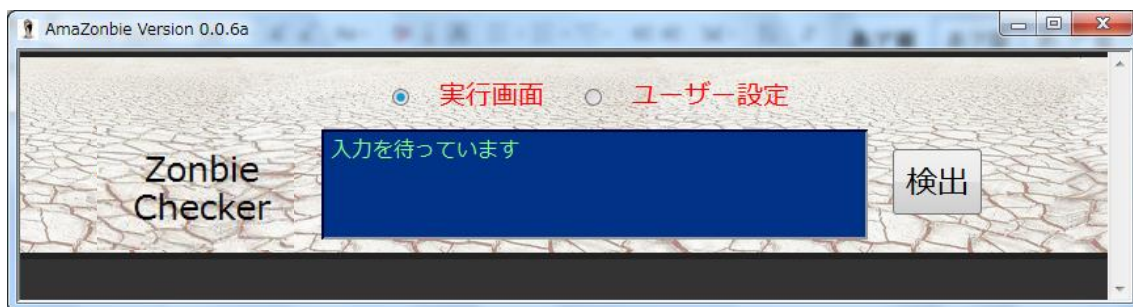


ユーザー設定を変更した場合には一度ツールを終了してください。

他の出品者の参入を検出する

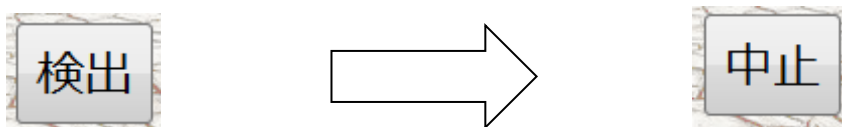
ここからは初期設定が終了して、毎回も行なう「通常の」作業になります。

* ツールを起動したままで定期的にパトロールを行なう「定期実行モード」については、ユーザー設定の画面で定期実行モードにチェックを入れておきます。
そして実行画面に戻ります。定期実行モードのチェックはツールを起動した時に毎回行ってください。検出ボタンを押す必要はありません。



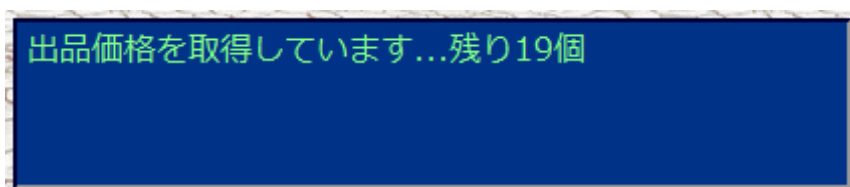
実行画面（まだ検出を一度も行っていない状態）

「検出」ボタンをクリックします。

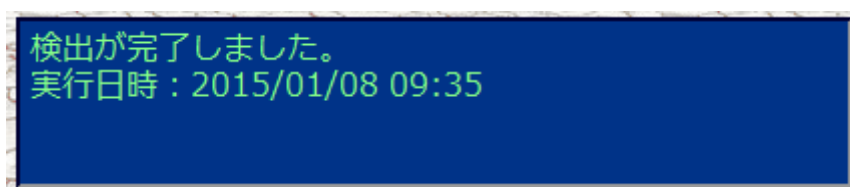


検出が開始すると、ボタンは赤いボタン（中止）に変わります。

検出の実行中は、メッセージボックス（中止ボタンの左側）にツールの実行状況がリアルタイムに表示されます。

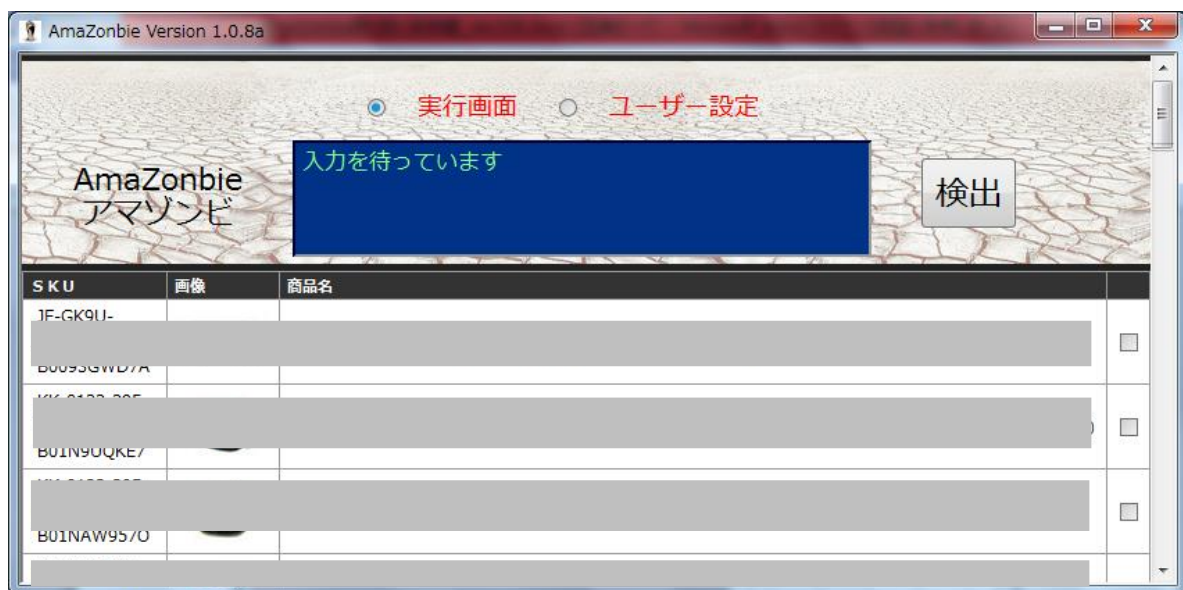


検出が終了すると中止ボタンは検出ボタンに戻り、メッセージボックスには次の画像のようなメッセージが表示されます。



すべての検出が終了するまでにかかる時間は、商品数とパソコン性能・インターネット回線の速度によって違います。

検出されるのは、他の出品者が参加している商品のみです。



検出結果。商品が1つ以上みつかった場合

検出結果の説明

検出結果に表示された各項目について説明します。

1行に1商品、そして1行は4個の欄に分かれて表示されます。

SKU	画像	商品名	
JF-GK9U-			<input type="checkbox"/>
B0093GWD7A			<input type="checkbox"/>

SKU

自分の出品商品に出品開始時に決めた番号 SKU と Amazon が割り当てた固有の番号 ASIN です。

画像

商品の画像が表示されます。

商品名

商品の名前です。

商品の除外（検出の対象から外す）

ツールが商品をチェックする際に、結果に表示させたくない商品がある場合に利用します。

検出結果の各行の一番右にあるチェックボックスにチェックを入れます。



検出結果の下にあるボタンのうち、左2つのどれかをクリックします。

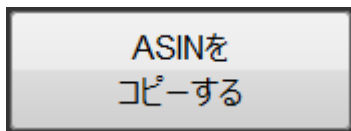


ユーザー設定の画面にある「除外商品 ASIN」に、直接 ASIN コードを入力する方法もあります。

検出結果の商品の ASIN を取得する

相乗りがいる商品が検出結果に表示されたら、その商品の ASIN の一覧を取得することができます。

検出結果の下にあるボタンのうち、[ASIN をコピーする] ボタンをクリックします。



ASIN がカンマ区切りでコピーされます。
メモ帳ソフトなどで「貼付け」を実行してください。

ユーザー設定のオプション

これまでユーザー設定については、Amazon の設定とメールの設定について説明しましたが、ここではオプションについて説明します。

オプションの設定を変更した場合にはツールは再起動してください。

在庫のない商品も表示する

オプション

☒ 在庫のない商品も検出する

ここにチェックを入れると、在庫が0の商品についても他出品者がいれば検出します。過去に出品したすべての商品について検出を行うため、時間がかかります。

自動化

ユーザー設定にある自動化の項目について説明します。

自動化

☐ 定期実行モード：指定した時間間隔毎に検出しメールを送信

時間間隔 時間

☐ 起動後、自動で検出を行なう

定期実行モード

ここにチェックを入れると、すぐ下の行の設定は表示されなくなります。

チェックを入れたら実行画面に切り替えてください。

自動で指定した時間間隔ごとに商品のチェックを実行します。

時間間隔には1以上の数字を半角で入力してください。

ゾンビチェッカーはAmazonのサーバを利用しており、時間間隔が短すぎるとサーバが一時的にブロックされてしまいますのでご注意ください。

このモードにしていればツールを稼働中は自動で処理をしてくれます。
相乗り者を発見するとユーザー設定で入力したメールアドレスにメールを送ります。
メールには

SKU

商品名

商品ページの URL

が書かれています。

1 度相乗り者を発見した商品は、その後 2 4 時間後以降に再度相乗り者がいれば再度メールを送ります。2 4 時間以内ではメールは送りません。

ゾンビチェッカーは 2 4 時間稼働させることは可能ですが、パソコンは 1 日に 1 回は再起動を行うことをお勧めします。

これはウィンドウズのアップデートがあった場合に再起動が必要となる場合、ツールの新しいバージョンがリリースされた時に自動でバージョンアップする場合に必要なためです。

定期実行モードの状態から他のモードに切り替えたい場合には、まず「ユーザー設定」に切り替えてください。そして定期実行モードのチェックを外してください。

起動後、自動で検出を行なう

☒ 起動後、自動で検出を行なう

ツールを起動したら、自動で検出を行う場合に使用します。

ウィルス対策ソフト側の設定

PC にウィルス対策ソフトを入れて使っている場合、ゾンビチェッカーをブロックしないように設定してください。

設定はソフトによって異なりますが、多くの場合「例外」という項目があり、そこでゾ

ンビチェッカーの入っているフォルダ指定します。

フォルダが指定できない、またはフォルダを指定してもブロックされる場合には、Start.exe と AmaZobie_Ver●●.exe を指定してください。

詳しい設定方法については「ウィルス対策ソフト名 例外」などのキーワードでネット検索をしてください。

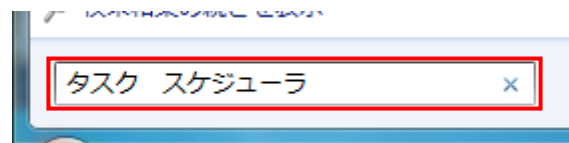
起動を自動化

ゾンビチェッカーを自動で起動するには、Windows の「タスクスケジューラ」の機能を使います。

この機能を使うと、指定した時刻に指定したプログラムを実行することができます。Windows7 の場合で説明します。

タスクスケジューラを起動する

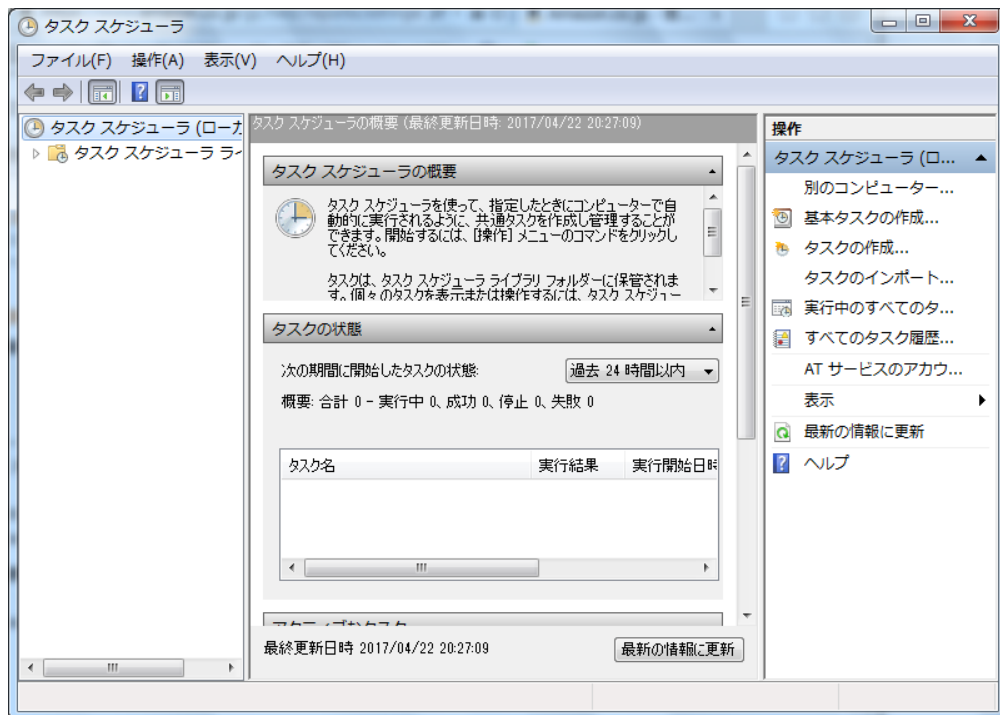
デスクトップの左下の検索窓に「タスク スケジューラ」と入力してください。



するとタスクスケジューラが見つかりますので、クリックしてください。

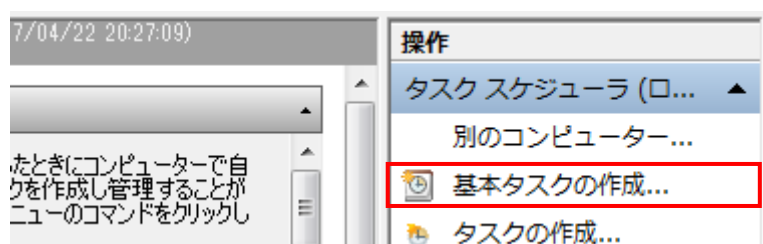


タスクスケジューラのウィンドウが表示されます。

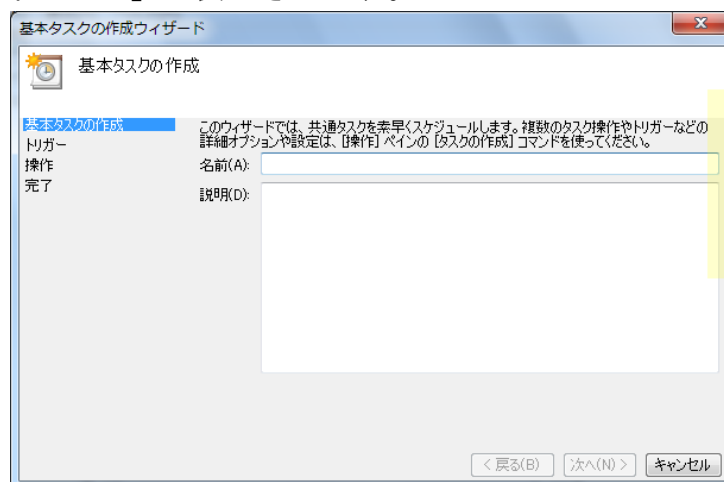


タスク スケジューラのウィンドウ

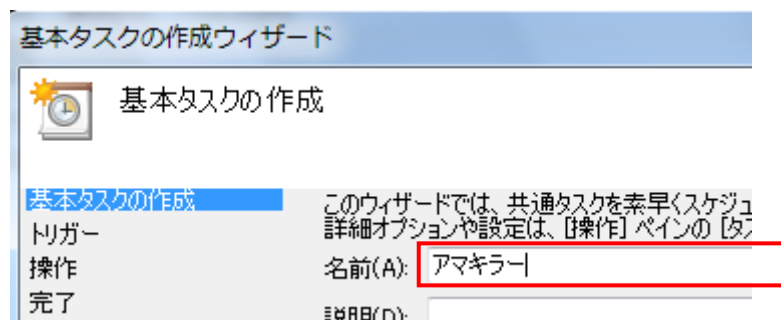
「基本タスクの作成」をクリックします。



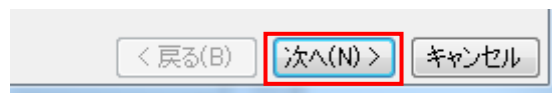
「基本タスクのウィザード」が表示されます。



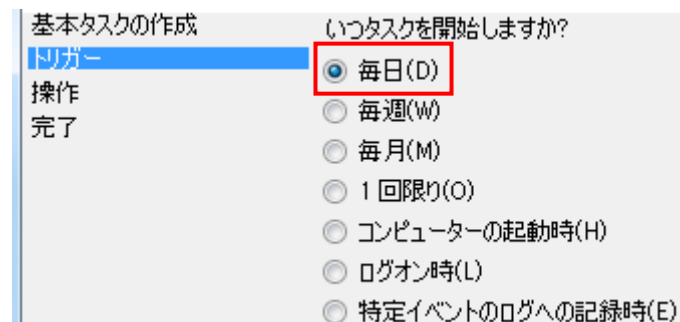
「名前」にわかりやすい名前を入力して下さい。
たとえば「ゾンビチェッカー」などです。



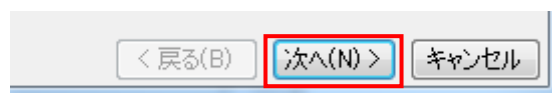
[次へ] ボタンをクリックして下さい。



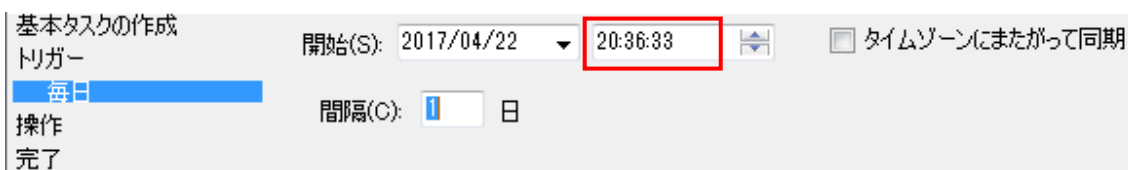
いつゾンビチェッカーを起動するのか選択します。
「毎日」を選択します。



[次へ] ボタンをクリックして下さい。



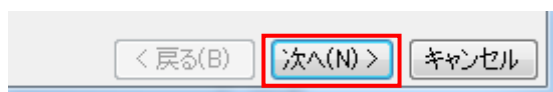
「開始」の時刻の欄にゾンビチェッカーを起動したい時刻を設定します。



基本タスクの作成
トリガー
毎日
操作
完了

開始(S): 2017/04/22 20:36:33
間隔(C): 1 日
タイムゾーンにまたがって同期

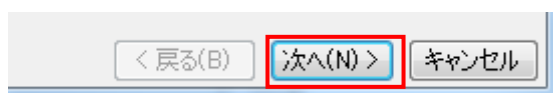
「次へ」ボタンをクリックして下さい。



< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

もう一度

「次へ」ボタンをクリックして下さい。



< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

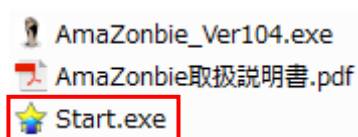
「参照」ボタンをクリックしてください。



基本タスクの作成
トリガー
毎日
操作
プログラムの開始

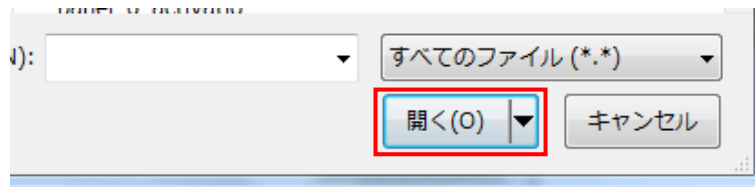
プログラム/スクリプト(P):
参照(R)...

Start.exe を選択してください。

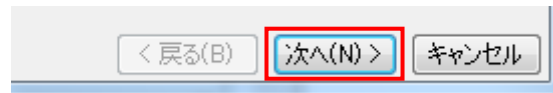


そして「開く」ボタンをクリックします。

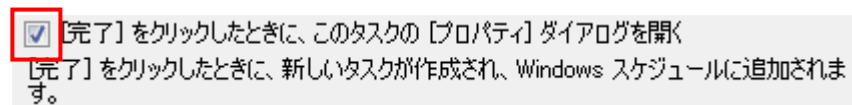
* フォルダの中に Start.exe がない場合は、アクセルツールのウェブサイトからダウンロードしてください。



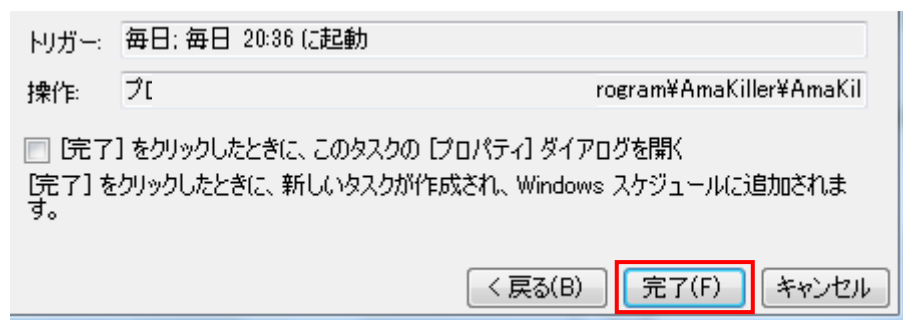
「次へ」 ボタンをクリックして下さい。



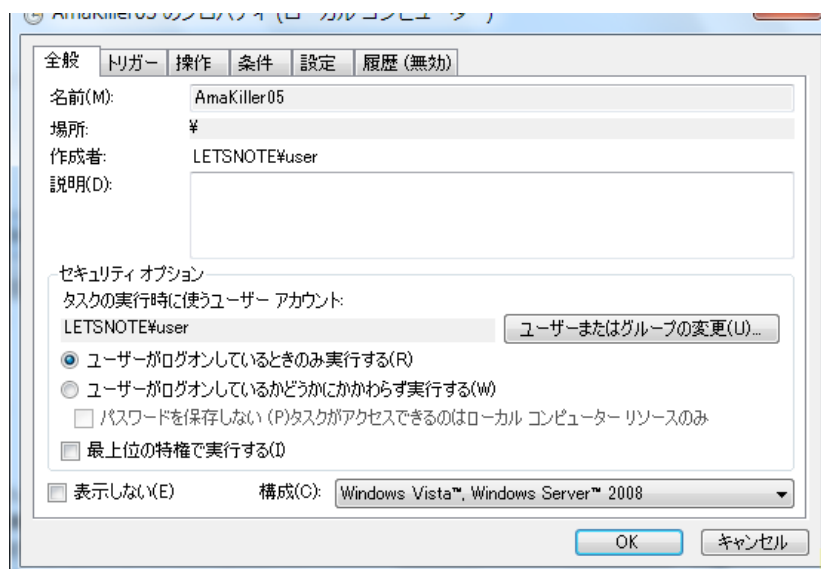
「[完了]」をクリックしたときに、このタスクの「プロパティ」ダイアログを開く」にチェックを入れます。



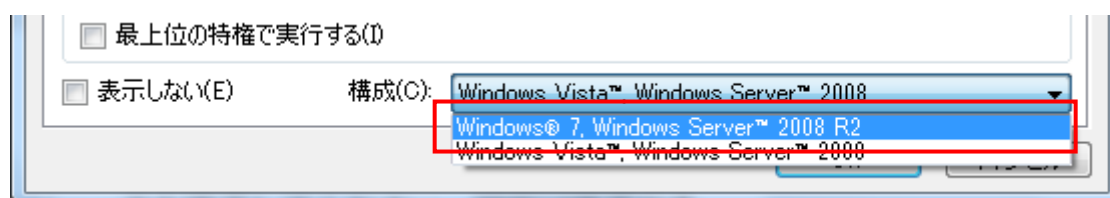
「完了」 ボタンをクリックしてください。



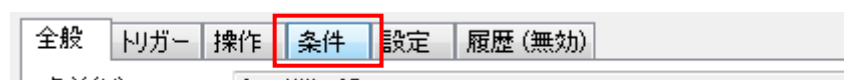
プロパティのウィンドウが表示されます。



「構成」で「Windows 7, Windows Server 2008 R2」を選択します。



「条件」のタブをクリックします。



「次の間アイドル状態の場合のみタスクを開始する」のチェックを外してください。

トリガーに加えて、タスクを実行するかどうかを決定する条件を指定してください。指定した条件に 1 つでもあてはまらない場合、タスクは実行されません。

アイドル

☐ 次の間アイドル状態の場合のみタスクを開始する(C): 10 分間

アイドル状態になるのを待機する時間(A): 1 時間

☒ コンピューターがアイドル状態でなくなった場合は停止する(E)

☐ 再びアイドル状態になったら再開する(U)

[OK] ボタンをクリックします。



タスクスケジューラを終了してください。設定は終了です。

これで PC の電源が入っていて Windows にログインした状態になっていれば、いつも決まった時間にゾンビチェッカーは起動します。

1 日に複数回ゾンビチェッカーを起動したい場合は、回数分だけタスクスケジューラで設定してください。

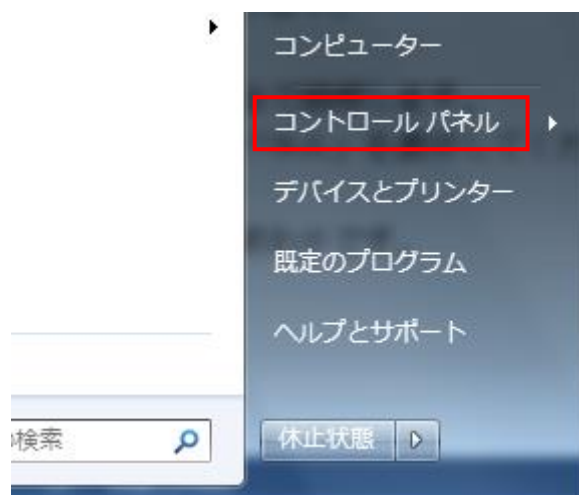
PC を 24 時間つけておく

夜中や外出中などにも PC の電源はつけておき、ゾンビチェッカーを自動で起動・報告・終了したい場合、タスクスケジューラの設定とゾンビチェッカー側の設定の他に、Windows 側で設定が必要です。

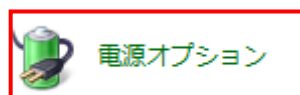
Windows に通常の設定では「PC が一定時間経つとスリープや終了」になります。この設定を変更します。

Windows7 の場合で説明します。

「コントロールパネル」を表示してください。



「電源オプション」を起動します。



「電源プランの選択」で、現在選択されているプランの右側にある「プラン設定の変更」をクリックします。

電源プランの選択

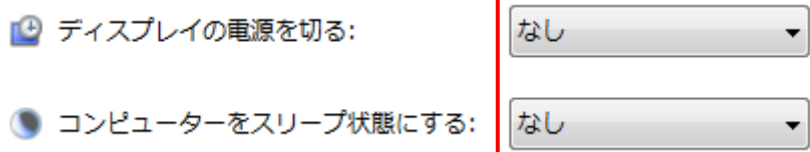
電源プランによってコンピュータのパフォーマンスを最大にしたり、電力を節約したりできます。プランを選択してアクティブにするか、プランを選択してから電力設定を変更することでカスタマイズしてください。 [電源プランの詳細](#)

プランはバッテリー メーターに表示されます



[プラン設定の変更](#)

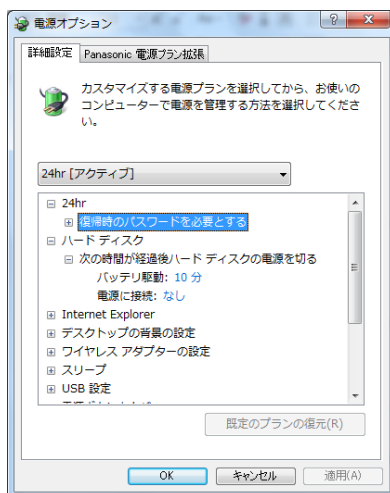
「ディスプレイの電源を切る」と「コンピュータをスリープ状態にする」で「なし」を選択してください。



「詳細な電源設定の変更」をクリックします。

詳細な電源設定の変更(C)

「電源オプション」のウィンドウが表示されます。



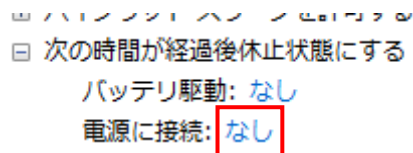
「ハードディスク」で「次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る」をクリックし、「なし」に設定してください。

- ハードディスク
 - 次の時間が経過後ハードディスクの電源を切る
 - バッテリー駆動: 10分
 - 電源に接続: なし

「スリープ」で「次の時間が経過後スリープする」をクリックし、「なし」に設定してください。

- スリープ
 - 次の時間が経過後スリープする
 - バッテリー駆動: なし
 - 電源に接続: なし

「次の時間が経過後休止状態にする」をクリックし「なし」に設定してください。



[OK] ボタンをクリックします。



「プラン設定の編集」のウィンドウで「変更の保存」ボタンをクリックしてください。



コントロールパネルのウィンドウを閉じてください。

これで PC は自分で終了させない限りは、電源がついた状態になります。

よくある質問とその回答

ここでは、ツールの使い方やトラブルなどについて回答を紹介しています。

トラブル編

ツールを起動すると「…ブロックした」というようなメッセージが表示される

パソコンにインストールされているウィルス対策ソフトがゾンビチェッカーをウィルスと考えて起動をブロックしたことが原因です。もちろんゾンビチェッカーはウィルスではありませんので、ウィルス対策ソフトの設定を「ゾンビチェッカーがウィルスではない（ブロックの対象外として登録）」ように変更してください。

ツールを起動したら何も表示されない

正常な状態であればツールを起動するとウィンドウが現れメニューが表示されますが、インターネット通信の状態が悪いときにツールを起動するとこのような症状が出る事があります。この症状が出た場合にはツールを一旦強制終了して、通信が正常であることを確認してから再度ツールを起動してください。

検出中に「throttled」の文字の入ったエラーが表示される

ツールを短時間で複数回実行したことが原因です。

これは多い頻度での要求を Amazon 側がブロックする仕組みになっているためです。10分以上待ってから再度ツールをお使いください。

検出が完了しない

実行画面で検出ボタンをクリックすると、ツールは検出を開始します。

商品の数が多くなるほど検出が完了するまでにかかる時間は長くなります。

検出が完了しない場合、Amazon からの回答を待っているケースが考えられます。

または通信回線が不安定な場合にも起きる可能性があります。

インターネットは問題なく表示できるのに、ツールで検出を実行しても完了しない場合には Amazon のセラーセントラルにログインし、不具合情報のお知らせがないかどうかご確認ください。Amazon 側で不具合が発生しているケースもあるためです。

ツールに表示される内容がおかしい

パソコンの時計時刻と Amazon のサーバの時計時刻のずれが大きいと、表示される内容が違う可能性があります。パソコンの時計時刻は日本時刻に設定してください。

検出時にエラーのようなメッセージが表示される

ユーザー設定の Amazon の設定の間違ひがある場合、検出を開始した直後にエラーが発生します。

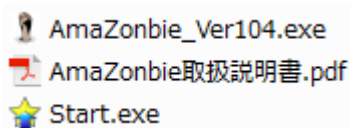
ツールの動作がおかしくなった

ツールを数時間以上の長時間動かした状態でおいておくと動作がおかしくなることがあります。このような場合にはパソコンを再起動してください。
使用しないときにはツールは終了しておくことをお勧めします。

使い方編

デスクトップにショートカットを作る

AmaZombie_Ver●●●.exe ではなく、Start.exe のショートカットをデスクトップに作ってください。



作成されたショートカットは、画像を変更することができます。

たとえば

右クリックで「プロパティ」を選択し、[アイコンの変更] ボタンをクリック、そして [参照] ボタンをクリックして、AmaZombie_Ver●●●.exe を選択すれば、ゾンビチェッカーのアイコンに変更できます。

リモートデスクトップで使えますか

サーバ上で構築された仮想のパソコン環境の「リモートデスクトップ」上でゾンビチェッカーが使えるかどうかという質問ですが、動作保証はしていませんが「お名前.com デスクトップクラウド」で問題なく動作している実績があります。

複数の Amazon アカウントで使いたい

まずはアカウントの数だけゾンビチェッカーを有料利用でペイパルにお申し込みください。

アカウントの数だけフォルダを用意して、その中に AmaZombie_Ver●●●.exe などのファイルを入れます。

たとえば2つのアカウントがあれば、ZombieChecker1 と ZombieChecker2 というフォルダを作り、

両方のフォルダにダウンロードして解凍してできたファイル類を入れます。

あとはこの取扱説明書の手順に従って、各フォルダごとに設定を行います。

認証トークンの手続きは、それぞれの Amazon アカウントで行ってください。

設定が終われば、それぞれの AmaZombie_Ver●●●.exe を起動してお使いください。

起動するときには、1つめのゾンビチェッカーが完全に起動してから2つめのゾンビチェッカーを起動してください。

1つのアカウントずつ順番に

起動→検出→終了

を行ってください。

定期実行モードで複数のゾンビチェッカーを24時間稼働させることもできます。

おわりに

ゾンビチェッカーは、
「自分で見つけた・作った商品を販売していきたい」
「時間と労力をかけて売れるようになった商品を自分だけで販売していきたい」

そのような方の声をきっかけに作られたツールです。

他出品者の参入の発見はゾンビチェッカーにまかせて、

発見した場合にだけ排除に力を入れる。

そして自分は他の作業に力を入れる。

あなたが売上を伸ばす方向に自分の時間を使いビジネスが加速することを願っています。

2022 年 3 月吉日

ゾンビチェッカー開発元 **アクセルツールズ**

アクセルツールズの連絡先
<https://acceltools.com/>